

# 金澤北ロータリークラブ



題名：波 昭和29年(1954)作 西部緑地公園

吉田三郎 (よしだ・さぶろう) 明治22～昭和37

金沢市に生まれる。明治45年東京美術学校彫刻科卒業、板谷波山に師事。43年第4回文展初入選、以後帝展・新文展・日展に出品し、大正7・8年特選受賞、審査員を22回つとめる。12年白日会を結成、徹底した写実主義を基礎に、ロダンやムーニエのロマン主義的要素を取り入れて、独自の作風を確立した。日本芸術院会員。

アートギャラリー

オーギュスト・ロダン 1840~1917

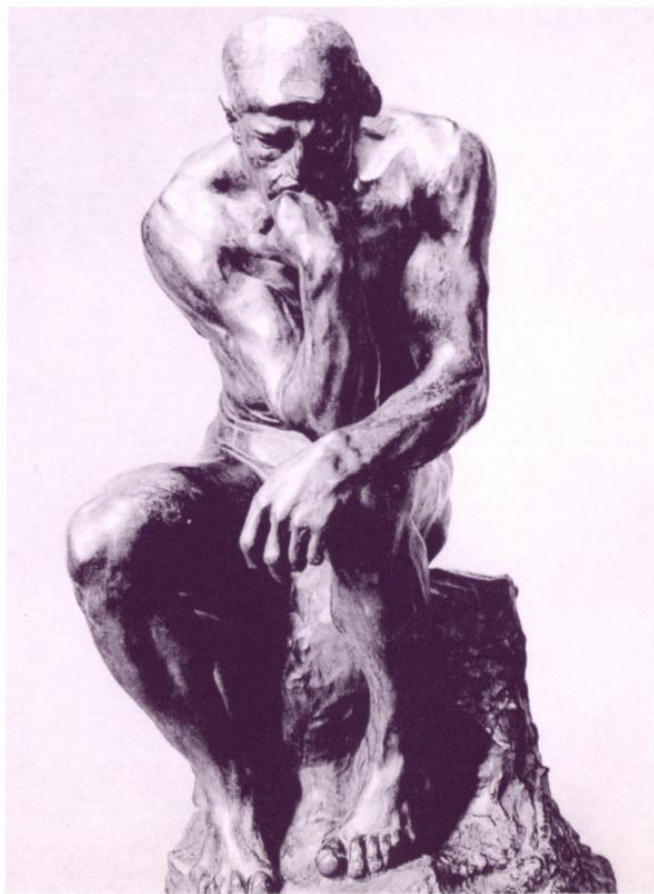


▲美しかりしオーミエール

ロダンは一生のあいだに無名のもの姿を取り上げ、作品の中に永遠化しようとした。《青銅時代》、それは最初《打ちひしがれた者》と名づけられ、ベルギーの一傷病兵をモデルにしたものであった。底の無い桶で水を汲みつづける《ダナイード》天から落ちて又のぼり、そして又落ちてしまう《イカロスの娘》そして《フィジットアモール》は永遠に逃れて行って、決して捉える事の出来ない「愛」を追い求めた若い男の姿である。又、《カレーの市民》という作品の六人の群像の市民のうち二人の名は判っていない、彼らは苦悩し、躊躇し、ふり返りながら市の門を出て行く、その真に英雄的な人間の姿は、やはり当時審査委員会が求める見せかけの壮大さ、空疎な英雄主義とは全く相容れなかったのである。《美しかりしオーミエール》では、ロダンはかつての美の失われた老醜の嘆きを示し、「美しいものよりいっそう美しいもの、それは美しいものの敗退の姿である」といった。又、初期の作品《髪に飾る少女》

に美しさ、1900年以後の静かな晩年には多くの官能的な大理石像をも残している。代表作《地獄の門》は生前にはついに铸造されなかった。門の上には《三つの影》が有名なダンテの見た地獄の門に刻まれた言葉を指し、その下に一列に並んで埋められた顔は「恥ずべき行為も、気高い行為もせずに生きた惨めな魂たち」であり、地獄にさえ入れてもらえぬ人々なのである。

そして一切がゆれ動いている群像の中で、ひとり動かない《考える人》はダンテではなく、ロダン自身の姿ではなかろうか、「おお、一切の希望を捨てよここに入らんとする者」欄干の上でこぶしの中にこの粗い言葉を噛んで自画像である「考える人」は、ロダンの墓で、ロダン自身が望んだ通りその遺体を守っている。



▲考える人

例会ミニコンサート

於：松魚亭(7月15日)



太田真佐代

1978年12月31日生まれ

石川県金沢市出身

9才よりギターを越田滋氏に師事している。

98年 クラシカルギターコンクール3位入賞

〃 スペインギターコンクール入賞

現在、月1回近江町市場の生ジュース屋でコンサートをしている。初心者にギターを教える傍ら、プロを目指している。

●テーマ

人に聴かせる演奏ができるようなギターリストになりたいです。音楽を通して演奏する側と聴く側の共感が生まれたら素晴らしいなあと思っています。

●趣味

・読書 ・良い風景を見る事 ・映画鑑賞

— 演奏曲目 —

アルハンブラ宮殿の思い出

タンゴアンドスカイ

スペイン舞曲第5番

フリアフロリダ

アンコール

タレガ (スペイン)

ロカンドデウアス (アメリカ)

グラナドス (スペイン)

バリオス (アメリカ)

ニコニコボックス

7月15日

長谷川君 若きギターリスト太田さんをお迎えして。  
乙村君 いよいよ今日から、長谷川商会の特選メニューミニコンサートが始まります。トップバッターに、クラシックギターの太田真佐代さんをお迎えして。  
浅野君 お陰様で、三男の結婚式が、無事7月10日に、とり行う事が出来ました事を心より感謝いたします。  
中村君 クラブ奉仕を担当します。よろしくお引き回し下さい。  
森 君 メーカーが続きました。  
合計20,000円(累計76,000円)



7月22日

越野君 我テリトリーのヒーロー、出島関。予想もして居なかった優勝、大関昇進、それに三賞すべてを手中にしました。心から感謝、お祝い申し上げます。病院の前に建てられた「幟り旗」も、よくひらめいて居ました。「万歳!!!」  
浅野君 郷土出身の出島関の初優勝と大関昇進、誠におめでとうございます。今後益々精進され、横綱になられます様、お祈り申し上げます。  
主浜君 パースデイワイン、ありがとうございました。49才になりました。また本日は、緊張しながら卓話をさせていただきました。  
合計9,000円(累計85,000円)



## 例会変更・休会のご案内

下記の通り例会を休会、変更させていただきますのでご案内申し上げます。

### 記

金 沢	8月18日 (水) 18:00～	「金沢ブルワリーガーデン」
金沢東	8月16日 (月) 休会	
金沢西	8月 6日 (金) 15:00～	「金沢都ホテル」
	13日 (金) 休会	
金沢南	8月10日 (火) 18:30～	「ホテル日航金沢」
	17日 (火) 休会	
金沢北	8月 5日 (木) 18:30～	「ホテル日航金沢」
	12日 (木) 休会	
金沢香林坊	8月 2日 (月) 18:30～	「金沢ケントス」
	9日 (月) 6:30～	「極楽寺」
	16日 (月) 休会	
金沢みなと	8月17日 (火) 休会	
	24日 (火) 18:00～	「金沢全日空ホテル」



### アサガオ (朝顔)

花ことば…明日もさわやかに

(夏の早朝、すがすがしい空気を胸いっぱい吸いに吸いこんでアサガオを見る気分をあらわしたものです。)

### 第1271回例会

◆7月15日(木) はれ 12:30～13:30 松魚亭

1. ゲスト  
クラシックギターリスト 太田真佐代氏
2. 出欠  
出席50名 欠席24名 出席率67.57%  
ビジター11名
3. 来訪者 (敬称略)  
金 沢RC 蚊谷八郎 松本静夫 水野卓哉  
金沢東RC 浦田 進 卯野信彦 二木克明  
土川 章  
金沢南RC 辻 弘 辻 彰  
香林坊RC 北川善昭  
百万石RC 木村陽子
4. 幹事報告  
○1998.7～1999.6 決算報告 (晶督查より)

### 第1272回例会

◆7月22日(木) はれ 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話  
会員 大西 弘君 主浜紀夫君
2. 出欠  
出席48名 欠席26名 出席率64.86%  
ビジター16名
3. 来訪者 (敬称略)  
金 沢RC 小松暁一 大友佐俊 松本耕作  
山本誠實 横山英勝  
金沢東RC 藤田陽一 高桑秀治 土川 章  
金沢西RC 藤井 修 坂井美紀夫  
金沢南RC 本田勇夫 辻 彰

### 7月クラブ日誌

- 8日(木) 8月定例理事会 松魚亭にて  
前年度最終理事会 松魚亭にて
- 15日(木) 親睦、友好委員会合同炉辺会合  
葡萄酒街道にて
- 16日(金) 社会、国際、職業奉仕委員会合同炉辺会合  
福よしにて
- 29日(木) 金沢北、百万石RC合同例会 松魚亭にて

会 長：長谷川壘人 S A A：松平 敦實  
会長エレト：本岡三千郎 会 計：佐藤 正寿  
副 会 長：合田 昌英 広報委員長：錢亀 賢治  
幹 事：田中 廣明 会 員 数：77名  
副 幹 事：晶 善昭 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30～13:30  
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30  
TEL<076>252-2271 FAX252-2273  
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内  
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。